

鈴木真澄議員 (自民)



児童発達支援センターの初回相談状況、民間の事業所との連携、重症児や医療的ケアを必要とする対象者の受入れ体制は。

初回相談は9月末で5か月待ち、待機期間の解消を図る。事業所連絡会を実施する。可能な限り受入れに努め、療育の向上を図る。

区政運営について 決算特別委員会での、議会からの要望・提言をどのように捉えるか。

区民や団体からの意見や要望を踏まえたものであり、5年度予算編成に充分検討する。

5年度予算編成の考え方。長期基本計画の推進、感染症拡大防止、経済活動活性化を基本方針。

新庁舎設計プロポーザルには建築専門家など学識経験者の意見を。

審査の前段階で学識経験者などから意見を聴く機会を確保する。

福祉について 共生社会実現に向けた整備体制を。事例を用い具体的な連携の仕組みを検討する推進会議を立ち上げた。

地域における包括支援体制の強化。介護予防の充実に向け、地域包括支援センターの機能強化に取り組む。

新妻ささ子議員 (公明)



の作成と周知を要望する。障がい者団体の意見を聞きながら、関係課連携の下、作成および周知について検討する。

高齢者が安心して暮らせる品川区について 予防効果が高いMCI（軽度認知障がい）の段階で、認知症の早期発見、早期対応につなげていく目的で行われている、「あたまたの健康チェック」の導入を要望する。

簡易的な認知機能検査は、検査信頼度の研究や他自治体の動向を調査の上、機器の導入について検討していく。

区民の健康を守る施策について 妊婦の歯周病があると、低体重児や早産のリスクが高くなることを踏まえ、妊婦歯科健診の受診率の現状と、その結果をどのように認識しているのか聞く。

多くの方に歯科健診を受診してもらうことが重要。啓発チラシ等の工夫やSNS等を活用した周知など、効果的な情報発信を行うことにより、受診促進に努めていく。

男性へのHPVワクチン接種助成と带状疱疹ワクチン接種助成を要望する。

ともに国の動向を注視していく。

一般質問

新型コロナウイルス感染症等について 「品川区新型コロナウイルス相談ダイヤル」は、平日の午前9時から午後5時までの対応となっているが、人員不足で相談ダイヤルが機能しなくなることを防ぐためにも、相談ダイヤルの電話受付を自動応答化し、土日祝日、午後5時以降でも、自動音声で相談先の案内を聞くことができるよう提案する。

新型コロナウイルス相談ダイヤルについては、さらなる増員に加え、都の各種相談窓口適切に誘導する仕組みの導入など、体制をさらに強化していく。

防災対策について 障がい者団体から声がある、障がい特性を踏まえた防災マニュアル

新型コロナウイルス相談ダイヤルについては、さらなる増員に加え、都の各種相談窓口適切に誘導する仕組みの導入など、体制をさらに強化していく。

障がい者団体から声がある、障がい特性を踏まえた防災マニュアル

一般質問

品川区新型コロナウイルス相談ダイヤルは、平日の午前9時から午後5時までの対応となっているが、人員不足で相談ダイヤルが機能しなくなることを防ぐためにも、相談ダイヤルの電話受付を自動応答化し、土日祝日、午後5時以降でも、自動音声で相談先の案内を聞くことができるよう提案する。

新型コロナウイルス相談ダイヤルについては、さらなる増員に加え、都の各種相談窓口適切に誘導する仕組みの導入など、体制をさらに強化していく。

障がい者団体から声がある、障がい特性を踏まえた防災マニュアル

新型コロナウイルス相談ダイヤルについては、さらなる増員に加え、都の各種相談窓口適切に誘導する仕組みの導入など、体制をさらに強化していく。

障がい者団体から声がある、障がい特性を踏まえた防災マニュアル

安藤たい作議員 (共産)



開発大企業のもうけのための超高層開発を全区に広げると、再開発地区内に土地や住居が与えられない計画は、都市再開発法等から逸脱しているのではないか。

再開発事業では法令の規定により、新しい建物の床の権利を受けることも、補償金を受け取り事業地外へ転出することも権利者自身が選択できる仕組みとなっており、指摘の点について法令等に逸脱していないと考えている。

コミュニティバスは移動の権利保障と位置づけ、大崎・荏原ルートを早急に実施し、料金は100円に

西大井循環ルートの早期実現と、大崎・荏原ルートの試行運転に直ちに着手すること。料金は100円とし、高齢者等は無料化を。

西大井循環ルートは早期実施に向け引き続き協議を進める。他の候補ルートは大井ルートの運行状況を踏まえ判断する。料金は民間の路線バス料金を基本とし、シルバーパスも利用可能な設定だ。

その他の質問 ・新庁舎は超高層とアリーナではなく、中低層で福祉施設の併設を ・一人ひとりの子どもの育ちが保障される保育に区が責任を果たせ

品川区は一度も羽田新ルートの撤回を求めている。ごまかしの固定化回避でなく国に撤回を求めたことが一度でもあるのか。

国に対しては、まずは賛成や反対ということではなく、区の求めに応じて設置された固定化回避検討会の結果を、早急に求める。

大崎西口駅前再開発は住民主体で抜本見直しを。マスタープランで

須貝行宏議員 (品改)



品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改

品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改 品改